

部活動、研究、地域との連携...
静岡大学にはそれぞれの場所で
挑戦を続ける学生がたくさんいます。
そんな『輝く静大生』を一挙ご紹介します。

見つけた！輝く静大生

「何度も挫折したが努力が報われた」

弓道部、
全国大学弓道選抜出場！



弓道部が全国大学弓道選抜大会に出場。全国の強豪校との戦いを経験した保科洋輝さん(情報学部3年)は「学業と部活動の両立に苦労したが、この大会で“四射三中”できたことでこれまでの努力が報われた」と語りました。練習の成果を本番でいかに発揮するかー 明確になった次への課題を胸にリーグ戦に臨みます。

およそ30年ぶりの快挙！

将棋部が
中部学生将棋団体戦で優勝



将棋部が春季中部学生将棋団体戦で約30年ぶりに優勝！全国大学対抗将棋大会への出場を決めました。静岡・浜松と離れた場所での練習は苦労の連続。オンライン対局や各々棋力向上に励むことで着実に力をつけ、当日は皆「仕上がった」状態で優勝を勝ち取りました。全国でも臆せず、中部代表として勝ちに行きます！

「高齢者の居場所づくりに大切なことは？」

論文を
査読付き学会誌に発表



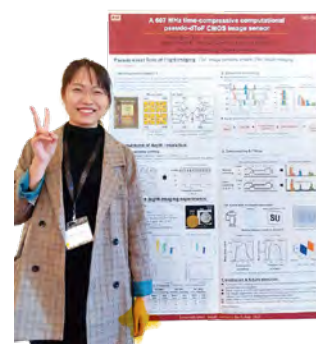
農学部 松本研究室の学生は、松崎町の高齢者らで作る企業組合「であい村 蔵ら」による高齢者の居場所づくり活動を約4年かけて調査し、論文を発表しました。リーダーの中込光穂さん(農学専攻2年)が研究成果を報告。論文は査読付き学会誌に掲載され、過疎化に悩む多くの地域で活用できると高く評価されています。

イメージセンサーに特化した世界最大の

技術フォーラムで
留学生が受賞！



Pham N Anhさん(工学専攻2年/香川研究室)がイメージセンサーに特化した世界最大の技術フォーラムIISW2023で“Best Poster Award (1st Place)”を受賞！世界中の企業・大学等から選ばれた第一線の専門家が集う場での快挙です。



軽自動車税種別割納税推進ポスターで

静岡市役所の
啓発活動に貢献！



教育学部 川原崎研究室の増元明日菜さん(地域創造学環4年:写真中央)が作成したポスターが「令和5年度軽自動車税種別割納税推進ポスター」に採用され、静岡市内の駅や公共施設、自治会の掲示板など約1,800か所に掲示されました。納付期限の日付を大きく表示し、「忘れずに納めましょう」と呼びかけています。また、4名の学生の作品も啓発品の静岡市産の緑茶を使った煎茶バックのデザインに採用され、広く配布されました。



静岡市役所でプレゼンテーションを実施しました



ポスターに採用された増元さんの作品

情報学部 杉山研究室が4年かけて制作

「天浜線フォント」
完全版をリリース



天浜線フォントダウンロード

ようこそあおぞら きみ っか
浜名湖においでよ ぶん

情報学部 杉山研究室の学生が約4年かけて制作してきた『天浜線フォント』の完全版(ver.3)がついに完成！天浜線フォントは、静岡県西部を走る天竜浜名湖鉄道(天浜線)の駅名看板に使われた温もりあふれる手書き文字を、使いやすいデジタルフォントに仕上げたもの。天浜線フォントの魅力「丸み×手書き感」をあなたも感じてみてくださいね！

フライングディスク部「GRANZ」鈴木さん

アルティメットの
日本代表メンバーに



フライングディスク部「GLANZ」所属の鈴木茜さん(教育学部4年)がWFDF2023世界U-24アルティメット選手権大会のミックス部門で、日本代表メンバーとして出場しました！外国人選手との体格差もある中、「どうしても自分の長所を活かしきれぬか」を見極め、見事「3位・銅メダル」を獲得しました。世界大会出場は、両親・監督・チームメイトなどたくさんの応援のもとに成し遂げられたもの。“この貴重な経験を次の後輩たちへ” 鈴木さんの挑戦は続きます。

東海インカレで優勝&準優勝

陸上競技部
「インカレ」出場権獲得！

東海インカレで、女子3000m障害の小名陽日さん(地域創造学環3年:写真右)が「優勝」、女子10000m競歩の井上香里さん(教育学部4年)が「2位」を勝ち取り、インカレ(日本学生陸上競技対校選手権大会)への出場権を獲得。集大成となるインカレで、上位入賞を目指します！



化学技術イノベーション推進に貢献

シンポジウムで
「ポスター賞」受賞



桂川大渡さん(理学専攻2年)が、第12回JACI/GSC(グリーン・サステナブル・ケミストリー)シンポジウムで、140件ものポスター発表の中から「GSCポスター賞」を獲得！桂川さんは「より自分の研究に自信を持てた」と喜びを語るとともに、指導教員の守谷誠准教授や研究室メンバーに感謝の言葉を伝えました。

サークル「SZPP」のメンバーが

プログラミング国際大会の
予選突破！



国際大学対抗プログラミングコンテスト(ICPC)の国内予選で、プログラミングサークル「SZPP」に所属する[写真左より]和田悠汰さん(工学部4年)、中村光伴さん(情報学部4年)、庄司真帆人さん(同学部1年)のチームが入賞しました。参加した300チームが凌ぎを削る中、アジア地区横浜大会への出場権を獲得したのは50チームのみです！「SZPP」は、コンテストへの参加や中高生を対象としたプログラミング講座の開催など精力的に活動中です！

